

県内の景気動向

業況・売上で全業種改善

建設業・小売業で大幅な改善

1998.11

- 本調査の対象企業は県内の中小企業1000社
- 今回調査の有効回答企業数は421社
- 回答企業の業種別内訳
製造業202社・建設業53社・卸売業45社・小売業66社・サービス業55社

概況

12月の調査結果（11月末時点）によると前回調査と比較し、全産業ベースで資金繰りを除いて僅かながらも改善となった。

業種別で見ると、製造業は、資金繰りを除き僅かながら改善の動き。建設業は、採算を除き改善の動き、特に業況・売上で大きくD I値を戻した。卸売業は、採算を除き僅かながら改善の動き。小売業は、全項目で改善の動き、特に業況・売上・採算で大きくD I値を戻した。サービス業は、資金繰りを除いて僅かながらも改善の動き。特に売上で大きくD I値を戻した。3カ月前の予想は、全産業ベースの総合全項目で当月調査結果のD I値と比較すると改善予想。しかし、各業種においては、建設業の業況・売上・資金繰り、卸売業の業況・売上、小売業の資金繰りで悪化予想が増加している。

今回の調査結果では、建設業（採算除く）・小売業の2業種に大幅な改善が見られた。ただ、先行きに対する見方は2業種とも厳しい。また、いずれの業種においても、採算が最も悪いD I値を示すという傾向も見られた。

業況

製造業は「酒造」「窯業・土石」「鉄鋼・非鉄」でD I値を戻し改善となる。一方、前月好調であった「食料品」は今回D I値を下げた。建設業は「土木」「建築」ともにD I値を大きく戻し改善となる。卸売業は「青果物卸」がプラスD I値維持するも「衣服卸」でD I値を下げ悪化となる。小売業は「自動車販売」「家具・建具販売」でD I値を戻した。サービス業は前月改善の見られた「運送」がD I値を下げるも「情報サービス」で改善となる。

売上

製造業は「窯業・土石」「鉄鋼・非鉄」「金属」でD I値を戻し改善となるも、「繊維物」は厳しい状況が続いている。建設業は「土木」「建築」ともにD I値を大きく戻し改善となる。卸売業は「青果物卸」が好調、「飲食料卸」もD I値を大きく戻した。小売業は「飲食料販売」でD I値を下げるも、「自動車販売」でD I値を戻し改善となる。サービス業では、これまで厳しい状況が続いていた「タクシー」が若干D I値を戻し、その他業種も改善の動きとなっている。

採算

製造業は「食料品」「窯業・土石」でD I値を戻し改善となる。一方、「繊維」「木材・木製品」は厳しい状況が続いている。建設業は「土木」「建築」ともに僅かながらD I値を下げ悪化となる。卸売業は「飲食料卸」「青果物卸」を除いてD I値を下げ悪化となる。中でも、「機械器具卸」で大きくD I値を下げた。小売業は「家具・建具販売」でD I値を戻した。サービス業は「運送」でD I値を大きく下げ悪化となる。

資金繰り

製造業は「窯業・土石」「漆器」でD I値を戻し改善となるも、「精密機器」「プラスチック」でD I値を下げ悪化となるほか、「縫製」で厳しい状況が続いている。建設業は「土木」「建築」とも僅かながらも改善となった。卸売業は「飲食料卸」で僅かながらD I値を戻した。小売業は「家具・建具販売」でD I値を戻し改善の動き。サービス業は「観光旅館」「タクシー」を除いてD I値を下げ悪化、中でも、前月改善の見られた「運送」が大きくD I値を下げる結果となった。